

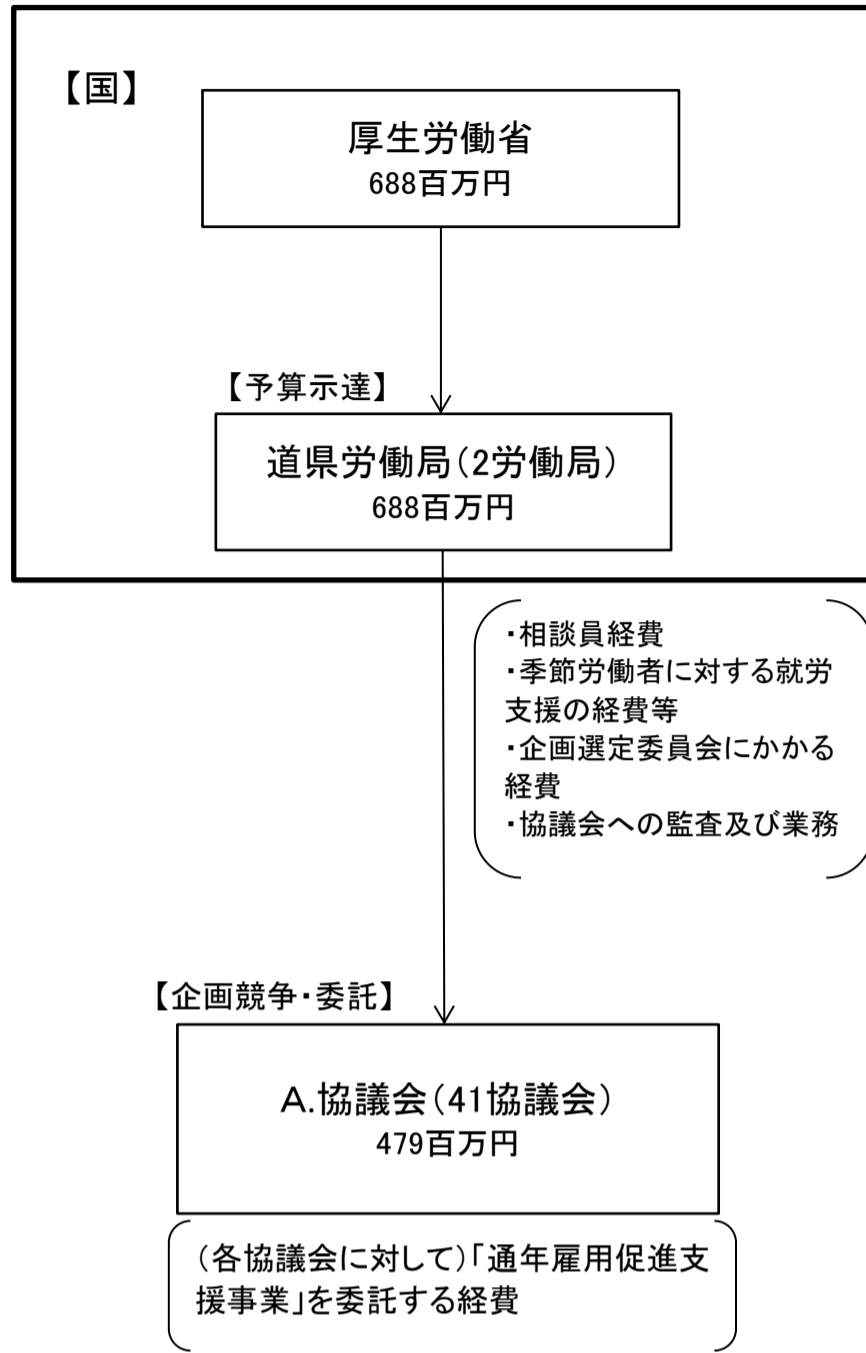
平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	季節労働者通年雇用促進等事業費		担当部局庁	職業安定局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度		担当課室	地域雇用対策室		地域雇用対策室長		
会計区分	労働保険特別会計雇用勘定		施策名	Ⅱ-1-2 地域、中小企業、産業の特性に応じ、雇用の創出や失業の防止を図る				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	雇用保険法第62条第1項第4号及び第5号、雇用保険法施行規則第115条第5号及び第22号		関係する計画、通知等	「通年雇用促進支援事業の実施について」(平成19年4月2日付け職発0402014号) 「季節労働者就労支援事業の実施について」(平成19年8月7日付け職発第0807002号)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	季節労働者の通年雇用の促進をより効果的に行うため、地域による自主性・創意工夫ある取組を支援する事業等を実施し、季節労働者の通年雇用の一層の促進を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	季節労働者の通年雇用の促進に自発的に取り組む地域の関係者から構成される協議会が策定した雇用対策の計画の中から、通年雇用の効果が高いものを選定し、当該協議会に事業を委託するほか、季節労働者に対し、ハローワークが提供する多様な手段を総合的に活用しながら、担当者制による個々のニーズを踏まえた計画的で一貫した就労支援を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	821	817	1,168	1,125	1,125	
	執行額	564	641	597				
	執行率(%)	68.7	78.5	58.9				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)	
	通年雇用促進支援事業により達成された季節労働者の通年雇用化数が、各協議会の計画に成果目標として掲げられた値の合計値の8割以上になること。		成果実績	人	1,290/1,288	1,585/1,591	1,318/1,519	1,466
			達成度	%	100	100	87	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	就職支援ナビゲーターによる常用就職率が26%以上になること。		活動実績 (当初見込み)	%	49.0	42.9	38.7	—
				%	30.0	30.0	26.0	30.0
単位当たりコスト	① 24,482 (円/セミナー参加者数) ② 48,030 (円/支援開始者数)		算出根拠	①通年雇用促進支援事業に係る執行額/セミナー参加者数 =480,501,000円/19,627人 ②季節労働者就労支援事業に係る執行額/就職支援ナビゲーター(季節労働者支援分)による支援開始者数 =207,154,000円/4,313人				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	145	145	—				
	職員旅費	2	2					
	委員等旅費	3	3					
	庁費	34	34					
	地域雇用機会創出事業等委託費	941	941					
計	1,125	1,125						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	上記点検結果に問題はないため、引き続き適正執行により事業実施を行う。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	季節労働者年間雇用促進等事業費は、概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
－			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)



A.さっぽろ季節労働者通年雇用促進支援協議会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
管理費	雇用促進支援人件費等	39			
事業費	セミナー開催経費、企業説明会開催経費、 求人開拓経費、実態調査経費等	82			
計		121	計		0
C.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
H.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.協議会(41協議会)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	さっぽろ季節労働者通年雇用促進支援協議会	通年雇用促進支援事業の実施	126	随意契約	
2	上川中部季節労働者通年雇用促進協議会	通年雇用促進支援事業の実施	30	随意契約	
3	十勝北西部通年雇用促進協議会	通年雇用促進支援事業の実施	28	随意契約	
4	函館季節労働者通年雇用促進支援協議会	通年雇用促進支援事業の実施	27	随意契約	
5	北見地域季節労働者通年雇用促進協議会	通年雇用促進支援事業の実施	21	随意契約	
6	釧路地域通年雇用促進協議会	通年雇用促進支援事業の実施	21	随意契約	
7	ふるさと東十勝通年雇用促進協議会	通年雇用促進支援事業の実施	21	随意契約	
8	稚内地方通年雇用促進協議会	通年雇用促進支援事業の実施	18	随意契約	
9	東胆振・日高・平取地域通年雇用促進支援協議会	通年雇用促進支援事業の実施	17	随意契約	
10	帯広・南十勝通年雇用促進協議会	通年雇用促進支援事業の実施	15	随意契約	